

## 「こどもスマイルムーブメント」参画企業・団体と区市町村による協働事業の実施について

### 1 経緯

こどもスマイルムーブメントとは、幅広い主体の連携により、「チルドレンファースト」の社会を創出する東京都の取組で、企業、NPO、大学・学校等の主体が「こどもの目線を大切にした取組」を推進し、こどもを大切にする社会気運の広がりを目指している。

こどもスマイルムーブメントの実施事業の一つである「参画企業・団体と区市町村による協働事業」では、東京都が企業・団体と区市町村をマッチングし、それぞれの強みを生かしながら、身近な地域でこどもたちが様々な体験をできるイベントを実施することにより、こどもを大切にするムーブメントの社会全体への浸透を図っている。先般、東京都から小平市に当事業の実施について打診があり、庁内で検討のうえ応募した結果、下記の2つの取組の実施が決定した。

### 2 実施取組

#### (1) 動物とのふれあいを通じて自己肯定感と社会性を育む、動物広場運営体験

団体：公益財団法人ハーモニイセンター 担当課：子育て支援課

令和7年1月19日（日） 小川町2丁目地域センター公園で実施予定

1日動物広場として、ポニー乗馬体験、モルモットなどの小動物のお世話体験を行う。

動物広場運営のための仕事（掃除、動物の手入れといった作業。乗馬時などの他者の手助け）に取り組み、役割を持つことで自己肯定感を育む。

#### (2) 発想力や自己効力感の向上に繋げ、地域への理解を深めるアート体験

団体：happy SOSOs 担当課：中央公民館

令和7年1月12日（日） 中央公民館で実施予定

こどもが持つ地域のイメージに沿って、グラスサンドアートを作成する。

地域へのイメージや作品のコンセプトをこども自身が発表することで、意識深化を図る。

○両取組とも、本番前にこどもの意見や要望、こどもならではの発想等の意見聴取をするワークショップを実施し、本番の取組内容に反映する。

また、ワークショップの機会を、(仮称)小平市こども計画策定に関するこどもからの意見聴取の場として活用していく。

### 3 市の役割

主に、実施内容に関する団体、東京都との調整への参画、広報の協力、会場の手配を担う。取組実施時の運営は団体が中心となってい、市は適宜補助する。

また、市の費用負担は発生しない。

#### 4 スケジュール

- 10月中旬から ワークショップの参加者募集の広報（市報10月20日号に掲載）
- 11月10日 ワークショップの実施
- 11月～12月 ワークショップの意見をもとにした取組内容のブラッシュアップ
- 12月中旬から 取組本番の参加者募集の広報（市報に掲載予定）
- 1月中旬 取組本番の実施